

またみ 2022

シルバー情報

10月25日 No. 427

第2回地区長会議開催される

●10/11(火)第2回地区長会議が開催されました。

- ①本年度上半期事業実績報告
- ②腐葉土販売実績状況
- ③物損・傷害事故報告
- ④福祉除雪サービス事業
- ⑤アルコールチェックの実施



上記案件が協議、報告されました。

◆上半期(4月～9月)の当センター事業実績は、新型コロナの影響もありましたが、対前年比プラス2.4%で、請負と派遣を合わせて、本年9月末現在で600万円程の増額となりました。

特に公共事業での受注金額は対前年比で大幅な増加がみられ、天候のせいもあり一般家庭からの草刈り、除草の依頼も増えました。

◆独自事業の腐葉土製造・販売は製品完成に合わせ地元情報誌に広告を掲載したことから、多くのお客様に購入いただきましたが、まだ1000袋以上の在庫があり、事務所で販売継続しています。

◆物損事故については、現在までに2件、傷害事故は4件発生しており、物損事故は、就業会員の安全意識の高まりと、安全就業の徹底した呼びかけにより、年々減少傾向にあります。更なる徹底が必要です。また、傷害事故の4件はちょっとした不注意から起きた事故もあり、来年に向けて対応の検討が必要と思われます。今後も複数での作業、現場の事前確認と防御ネットの徹底、草刈就業チェック表の活用等によって事故ゼロを目指しましょう。誰も事故やケガを望んではいません。注意や予防を常に心がけることが重要です。

◆朝晩の冷え込みが厳しくなり、降雪の時期を迎えました。今年も北見市から高齢者の福祉除雪サービス事業の委託を受け実施します。例年120名程の会員が作業に当たっており、当センターの冬場の

一大事業ですので、ご協力よろしくお願いします。

今年も高齢者福祉除雪サービス事業 12月から始まる!!

●例年、北見市から委託を受けて高齢者の福祉除雪サービスの作業を会員の皆様をお願いしていますが、今年も会員の皆様のご協力をお願いします。なお、初めて新規で受けていただく会員向けの説明会を11月17日(木)サンライフ北見で実施予定です。該当する会員には後日改めてご案内しますが、作業に当たっての注意事項等の説明となりますので、対象会員は必ず出席願います。



今年もコロナ禍の影響で、就業機会も減少する中、これからの冬季間の除雪作業に期待したいところです。

北見シルバーの日 啓発活動を実施

●10/16(日)北見シルバーの日の啓蒙・普及活動を実施しました。本年は、きたみ菊まつりが3年ぶりの開催となり、天候にも恵まれ多くの市民が訪れていました。

菊の展示会場の北見駅前周辺と芸術文化ホール前、アークス桜町店の2か所で行いました。

役員と事務所職員がシルバーの法被をまとい、行き交う市民にパンフレットとティッシュを両会場で5百部配布し、周知・PRに努めました。

また、前日には会員の皆さんによる隣近所へのパンフレット配布の周知・PR大変ご苦労様でした。

今後とも就業機会の拡大と会員確保に向けてなお一層のご協力をお願いします。



安全委員会からのお知らせ

高齢者の安全運転

◆最近高齢者による事故が増えています。運転経験が豊富になるほど、自分の運転は『大丈夫』と思い込み、交通環境への油断や習慣化された運転をしがちになります。

しかし、若い頃より身体能力や情報処理能力が低下し、不意に自転車が現れて慌てたり、交差点を右折するのに焦ったりしたとき、状況判断や車の操作を誤る可能性が高くなります。

また、加齢とともに視力の低下や視野が狭くなり動体視力が低下し、運転中に歩行者、車両の動きを的確にとらえることが難しくなるので、安全運転を十分に行い、事故を起



こさない、遭わないよう慎重な運転操作を心掛けましょう。
《安全委員 田中 茂》

北見市介護福祉課からのお知らせ

フレイルについて知ろう!!

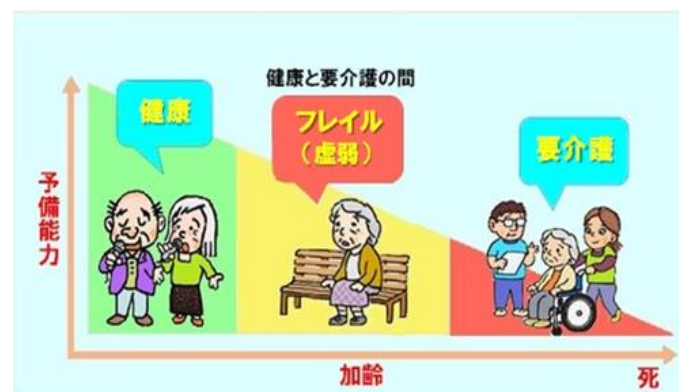
みなさん「フレイル」という言葉をご存知でしょうか? いままでは健康だったのに、年とともに活動能力がじわじわと低下していくのがフレイルです。

動くのがおっくうになり、気持ちもだんだん内向きになってしまいます。そのまま年のせいだとあきらめていると要介護への坂道を下るだけです。

つまり、健康な状態と要介護状態の間のことをフレイルといいます。

フレイル状態が長く続き、悪化していけば、要介護や寝たきりのリスクが高まります。一方で早期に適切な対応を行うことで、健康な状態に戻ることも可能です。

フレイル予防の3つのポイント



- ① 栄養(食事の改善)～食事は活力の源です。バランスの取れた食事を3食しっかり取りましょう。
- ② 身体活動(ウォーキングやストレッチなど)～身体活動は筋肉の維持だけでなく、食欲や心の健康にも影響します。今よりも10分でも多く身体を動かすようにしましょう。
- ③ 社会参加(趣味やボランティア、就労など)～趣味やボランティアなどで外出することはフレイル予防に有効です。自分にあった活動を見つけてみましょう。

やりたいことや好きなことを続けていくために、フレイル予防の3つのポイントを意識して、今できることから始めてみましょう。

<問い合わせ先>

北見市保健福祉部介護福祉課 ☎ 25-1144

9月の事業実績

1. 会員動向 単位:人

	当月末	入会	退会	前月末
男性	543	4	0	539
女性	180	2	2	180
合計	723	6	2	719

2. 受注件数 単位:件

	当月	前年同月	当年累計	前年累計
公共	95	90	591	550
民間企業	218	224	1,193	1,229
一般家庭	437	455	2,610	2,493
独自事業	1	1	7	9
合計	751	770	4,401	4,281

3. 受注金額(請負分) 単位:千円

	当月	前年同月	当年累計	前年累計
公共	9,797	8,343	64,137	59,452
民間企業	24,142	23,000	137,269	136,296
一般家庭	9,565	9,389	45,067	43,592
独自事業	169	51	1,239	1,105
合計	43,673	40,783	247,712	240,445

4. 受注金額(派遣分) 単位:千円

	当月	前年同月	当年累計	前年累計
派遣事業	2,401	2,498	15,191	16,378

5. 9月末の就業率

68.74% (累計78.01%)
(前年同期 63.27% (累計77.09%))

事務局だより

■現在、全国のシルバー人材センターでは会員へのデジタル環境の活用支援に取り組んでおり、センターの事務処理の効率化・簡素化を通じて事務コストの削減や事業効果を高めるとともに、事務局と会員間や会員同士のコミュニケーション手段を充実させることで、高齢者の孤立感を無くし安心して社会参加ができる環境を整備しようと努力しています。

当センターにおいても、パソコンやスマホの操作等の説明会や就業依頼や連絡事項のメール等の活用など、時代に沿ったITツールの普及促進に向けて一歩ずつ取り組みたいと思います。

■これから本格的な寒い冬を迎えます。大雪の山々にはもう雪が見えます。オホーツク海側の長期天気予報では、数日の周期で気候が変化するようです。

会員の皆様には心身ともに健康に留意され、厳しい冬を乗り切りましょう。(中)

・発行者 北見市シルバー人材センター
・発行予定日 毎月1回・25日
(連絡先)シルバー:23-6000 土日:23-1433